

第5章 管理設定

この章では、各種管理項目の設定方法について説明します。

5.1 管理設定の構成

管理設定では、装置の設定や、運転(制御)の設定を行います。
管理設定の構成は表 5.1 のとおりです。

表 5.1 管理設定の構成

予約設定	タイマー設定	開始タイマー
	試験中断 カウンター予約 設定	中断カウンター予約設定
		中断予約詳細設定
	スケジュールメモ	
サンプリング設定 (データ収録のための設定)	収録状態	
	収録設定	
	データクリア	
プロテクト設定 (誤操作を防ぐ、および機能を 制限するための設定)	設定変更プロテクト	
	運転操作プロテクト	
	リモート操作プロテクト (汎用通信および LAN)	
	LAN/外部メモリープロテクト設定	
リセット付き時間計	No.1、No.2、No.3	
アドオン/システム更新履歴		
警報履歴表示		
バージョン情報	装置の製造番号、システム(ソフトウェア、ハードウェア)のバージョン情報	
定期点検保守一覧		
お知らせ機能	No.1、No.2、No.3	
バクトレース設定	収録設定	有効・無効、収録状態、手動トリガー
		トリガー条件、ファイル出力設定
アクセサリ	積算時間計、スクリーン消灯	

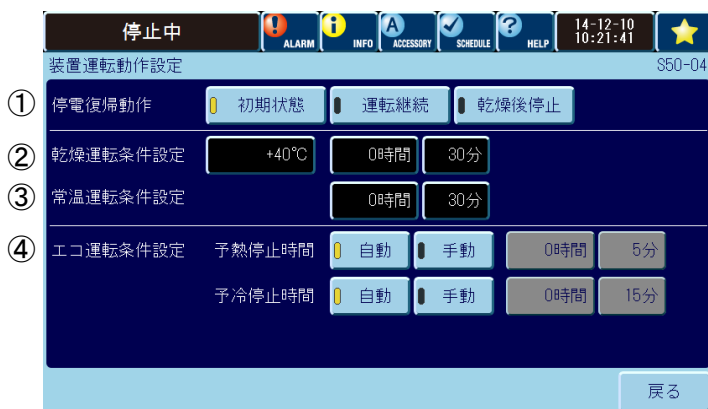
つづく

つづき

メンテナンス設定	通信設定	オプション:RS-485 通信、RS-232C 通信、 GPIB 通信
		LAN 設定
	設定到達判定条件 (設定している温度に到達したと判定するための温度と時間を設定)	到達判定幅
		到達判定時間
	センサー校正・設定	補正值、測定値
	装置運転動作設定 (停電後の復帰や、運転条件の設定)	停電復帰動作
		乾燥運転条件設定
		常温運転条件設定
		エコ運転条件設定
	画面設定	タブ設定(画面保持機能)
		言語
	音設定	異常発生ブザー音
		警告発生ブザー音
		通知ブザー音
		画面操作音
		音量
		試験終了時のブザー音設定
	日付・スクリーン設定	日付設定
		タイムゾーン、夏時間
		スクリーン消灯タイマー、タイマー時間
輝度ダウンタイマー、タイマー時間		
ユーザーパスワード登録	パスワード設定	
装置詳細設定	電源周波数	
	装置電源遮断設定	
	予熱・予冷設定	
オプション設定	記録計設定	
	電圧印加電源出力設定	
クイックアクセス設定		
メーカーメンテナンス設定	使用できません(機器調整・サービス用)	

5.15.4 装置運転動作設定

装置運転中に停電した後の復帰処理方法、運転条件の設定を行います。
メンテナンス設定画面の「装置運転動作設定」を押します。



操作手順：
 (1) 液晶下部の管理設定をタッチ
 (2) メンテナンス設定をタッチ
 (3) 装置運転動作設定をタッチし、左の画面を表示させる

表 5.9 装置運転動作設定項目

①	停電復帰動作	<p>停電発生後の装置の復帰動作を設定します。</p> <p>[初期状態]: 停電復帰後は、停電発生前の運転状態に関係なく、初期状態(ブレーカーを入れた状態)になります。</p> <p>[運転継続]: 停電復帰後は、停電発生前の運転状態(さらし運転の場合は最初から)になります。</p> <p>[乾燥後停止]: 停電復帰後、乾燥運転を実施し停止します。</p>
②	乾燥運転条件設定	<p>高温槽、テストエリア、低温槽を乾燥させ試料を乾燥させるための運転条件を設定します。</p> <p>温度設定値: 乾燥運転時の制御温度を設定します。 入力値を押し、制御温度設定値を入力してください。</p> <p>時間設定値: 乾燥運転の時間を設定します。 入力値を押し、時間設定値を入力してください。</p>
③	常温運転条件設定	<p>試験終了条件で、「常温後停止」を選択している場合の試験終了後に行われる常温さらし時間を設定します。(EL タイプは「常温さらし機能」(オプション)搭載時)</p> <p>試験終了条件時に「常温後停止」が選択されている場合のみ有効で、サイクル試験中の常温さらしには反映されません。</p> <p>時間設定値: 常温運転の時間を設定します。 入力値を押し、時間設定値を入力してください。</p>
④	エコ運転条件設定	<p>[手動]を選択すると、設定した予熱停止時間、予冷停止時間に従って、エコ運転動作を行います。[自動]を選択すると、さらし試験条件を満足する範囲で、予熱停止時間および予冷停止時間を自動算出し、エコ運転動作を行います。</p> <p>入力範囲</p> <p>予熱:00 時間 00 分~99 時間 59 分</p> <p>予冷:00 時間 00 分~9 時間 59 分</p>